

【学校経営の全体構想】

【学校教育目標】
主体的に学び、心豊かで、健やかに生きる児童の育成

【目指す児童像】
○意欲をもって、主体的に学ぶ子 [かしこく]
○思いやりの心もち、助け合う子 [やさしく]
○健康・安全に気を付け、自ら鍛える子 [たくましく]

【目指す学校像】
○子供も大人もやりがいがあり、幸せを感じられるあたたかい学校
○家庭・地域から信頼される学校

【目指す教師像】
○子供の学びを支え、伴走していく教師
○新しい教育を学び、意欲をもって積極的に実践する教師
○チームの一員として活躍し、全力で取り組む教師
○あたたかさと厳しさを兼ね備えた、指導力のあるプロの教師



重点推進事項

◇ 主体的な学びづくり ◇

①校内研究（国語）の充実、活性化

- 「研究テーマ： 」
（協働による授業づくり、研究授業）
・指導主事訪問との連携
（伴走支援型訪問：単元構想支援）
・授業力向上のための研修の推進
（ミニ研修「校内研」、教材研究会）
・読書活動の充実
（音読、読書指導、読み聞かせ）
・力を高める活動や指導の実施
（家庭学習・自主学習、個別指導）

②確かな学力の育成

- ・学習規律の定着・徹底
（「聴く」ことを大切にした授業づくり）
（規律を守る良さの実感から定着へ）
- ・「授業」を大事にする意識の徹底
（教材研究・授業準備時間の確保）
- ・自己存在感を感じられる授業づくり
（どの子にも分かる授業、面白い授業）
- ・相手の考えを聴きたくする授業づくり
（児童同士が互いに関心を抱き合う授業）
- ・自己決定の場を提供する授業づくり
（児童の学びを支え伴走する）
- ・主体的に学びを進める力の育成
（ICT を効果的に活用した授業づくり）

◇ 豊かな心づくり ◇

③支持的風土のあたたかい集団づくり

☆【居心地感アップ】プロジェクト

- ・共感的な人間関係を育む基盤づくり
（認め、励まし、支え合う集団づくり）
- ・自己指導力の育成
（マナー〈互いに気持ちよく過ごすための心遣い〉の向上を基盤とした学級づくり）
- ・自己有用感・肯定感を高める取組の推進
（児童会活動によるかかわり合いの充実）
- ・心理的安全性の高い学級・学校づくり
（安心・安全に学校生活が送れる風土）
- ・学級経営力向上のための研修の推進
（ミニ研修「ここプロ」＜実践情報交換＞）

④発達を支える生徒指導の推進

- ・アクションプラン：3つの「あ」
（あいさつ、あったかことば、あこがれ）
- ・児童に寄り添った共感的理解
（教育相談の充実）
- ・全職員によるあたたかいかわり
（子供に丁寧な目を向けた愛情ある）

⑤道徳教育の充実

- ・「特別の教科 道徳」の授業の充実
- ・学習参観における道徳授業年1回公開
- ・異年齢集団による交流活動の推進
（日常的たてわり活動の計画的推進）

◇ 健康な体づくり ◇

⑥体力づくりの推進（楽しく運動）

- ・「走力」「持久力」等の体力向上
（体育科授業における運動期間の確保）
- ・日常的な体力づくり「外遊び」の励行
（場の設定、教師も一緒に外遊び）
- ・熱中症指数の高い時期の運動時間確保
（リズムダンス、室内エクササイズ等）
- ・冬期間の運動時間確保
（「業間走」「なわとびタイム」）

⑦望ましい生活習慣への自己調整力の醸成

- ・歯磨き指導や食育指導の充実
（関係機関との連携）
- ・「メディアに触れる時間」への指導
（家庭との連携、アンケート調査の実施）
- ・「早寝、早起き、朝ごはん、歯磨き」の推進
（家庭への啓蒙と協力）
- ・感染症予防に向けての確実な指導

⑧防災・安全にかかわる取組の推進

- ・防災に対する危機回避能力の育成
- ・危機意識を持たせた防災訓練の実施
（自分で考えて行動できる防災訓練）
- ・安全点検の徹底と迅速な対応
- ・校舎内外の環境整備
（美しい教室・校内環境）
- ・いじめを許さない意識の醸成
（「いじめ見逃し0」）
- ・学校危機マニュアルの更新

◎地域に開かれた学校づくりの推進

○積極的な情報発信

- ・1年間を見通したバランスの良い学習参観・フリー参観及び学級懇談会の設定
- ・ホームページの公開と「富岡小学校なう」の週3回以上の更新
- ・各種通信（学校だより等）のメール配信による情報発信
- ・学校説明会の年2回（4月、2月）開催

○家庭や地域との連携・協力

- ・総合的な学習の時間、学校行事等を通しての家庭や地域との交流
- ・日々の連絡帳や電話でのやりとりや個人面談（7月、12月）による情報の共有
- ・こども園、中学校との連携及び町内小学校との交流
- ・「宮城蔵王支倉豊年踊り保存会」との連携による豊年踊り・豊年太鼓の伝承活動

○学校評価の充実と活用

- ・保護者、児童、教職員への「校長アンケート」（9月）、保護者への「よりよい学校づくりのための調査」（12月）の実施
- ・学校評議員会（7月、2月）、学校関係者評価委員会（2月）の開催

